

<週報No. 2,974> 3,086 回例会

2022年5月27日(金)開催

■会長／北川 和彦 ■幹事／飯田 兼光

◆司会＝玉本 広人 SAA

◆ゲストビジター＝おりません

◆出席報告

本日	100.00%	0名欠席
前回訂正	100.00%	0名欠席

◆ラッキーナンバー＝No.25 高野健光君

◆ニコニコボックス＝●北川和彦君、飯田兼光君＝創立65周年記念例会が近づいて来ました。会員皆様のご協力ご参加お願い致します●川村総一郎君＝ゴルフ例会優勝させて頂きました。ありがとうございます。次回皆様の挑戦お待ちしております●小平直史君＝今回はプログラム委員会の担当例会です。小山洋会員の新人会員卓話です、よろしくお願い致します。結婚記念日にお花を頂いて●八幡一成君＝みなさん、こんにちは●小口武男君＝連続欠席しすみません。65周年の記念誌ありがとうございます●高野健光君＝ラッキーナンバーに当たって

◆会長告知＝北川和彦会長

先週のゴルフ例会は所用があつて遅刻し申し訳ありませんでした。前から山田文雄副会長にどこかでご活躍いただく機会をと思っていたので、うまくお願いできる仕事が出来て良かったです。ゴルフの方は川村総一郎会員が見事優勝されました。ブービーメーカーはこの私で、私くらいの下等なゴルファーがもう少し増えると気楽に参加できるのですが、次回のゴルフ例会は下手さで私に負けない選手の参加をお願いします。6月5日の65周年記念イベントはリアルで開催することに理事会で決定していただきました。感染レベルも3に落ち、多くの来賓が参加していただけるので、なんとか成功させて次期につなげたいと思います。会員全員に持ち場がある催しです。皆様のご協力をお願いします。65周年記念の寄付ですが、これまで16名の会員からご寄付をいただきました。まだ間に合いますので、多くの会員のご寄付をお願いします。増沢洋太郎会員が先日、6月末をもって退会するとの届けを出されました。例会には誰よりも早く到着され熱心に活動をされていたので大変残念です。本日は5月最後の例会です。役員引継ぎを6月14日に鷺の湯で行います。有賀会員に引き継ぎが不十分ではないかのご指摘を受けました。委員会内の引き継ぎもリアルで是非行ってください。今期はコロナ禍で活動が消化不良でした。引き継ぎを十分にしておこなう加藤・川村年度に引き継ぎたいと思います。

本日は小山洋会員の卓話です。よろしくお願い致します。

◆幹事報告＝飯田兼光幹事

本日はプログラム委員会による会員卓話です。宜しくお願い致します。昨日、新旧役員・委員長引継ぎ会の案内を送信させて頂きました。6月14日(火曜日)ホテル鷺乃湯にて18:30より引継ぎ会を行います。

新旧役員・委員長の皆さんは6月7日までにFAXにて出欠のご回答願います。尚、都合がつかない場合は、副委員長以下による代理出席をお願い致します。新入会員候補者、三井住友銀行 諏訪支店長、諏訪法人営業部長の早川 亮(りょう)さんの審議が行われ全員一致で承認されました。

推薦者は太田信男会員と小口武男会員です。ご異議のある方は幹事宛7日以内にお申し出ください。いよいよ来月は2021-22年度最終月になります。6月3日の例会は次年度会長、幹事、役員の皆様に「次年度に向けて」をテーマにご挨拶頂きます。宜しくお願い致します。

6月3日例会終了後理事会を開催いたします。

◆委員会報告

●米山奨学会委員会・小口武男委員長  
米山奨学会と財団の寄付を募っております。15名と16口の寄付の申し込みをいただいておりますが、もうあと一歩頑張ると太田会員からも話をいただいております。ぜひ寄付をよろしくお願いしたいと思います。米山奨学会の寄付は一口10万円です。財団の寄付については1000ドルで、今の円安で13万円になっております。諏訪ロータリーの口座に振り込むことも可能です。ぜひよろしくお願い致します。



●創立65周年 式典・祝宴部会 部会長花岡秀則部会長  
お手元の資料をご覧ください。

6月5日 式典・祝賀会での皆さまへのお願いとなります。当日は北川会長と古屋実行委員長に全体を統括していただきます。実行委員会と会員の皆さままで



■受付案内 ■来賓接待 ■式典会場

■祝宴会場■司会進行 ■友愛の広場 ■記録の各持ち場に  
分かれそれぞれ作業をお願いする形となります。皆さまの詳細な作業内容につきましては、来週の6月3日の例会で説明させていただければと存じます。ご都合がつかず当日欠席される会員のお名前も記入してあります。これまでのご経験からアドバイスを頂戴したとの思いからです。どうぞ引き続きご協力のほどよろしくお願い致します。

●65周年実行委員会事務局 川村総一郎事務局長

65周年記念誌が完成いたしましたので本日皆様のメールボックスに入れました。皆様のおかげをもちまして当初予定通りの納期で作成していただきました。宮坂記念誌部会長、作成にかかわって頂いた委員の方々、製本に携わって頂いたJ-KIDSの皆様改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。残す事業は6月5日の記念式典と祝宴になります。ここで当日の開催概要を簡単に説明させていただきます。先ほど配布いたしました資料をご覧になりながらお聞きください。当日の式典は来賓2名、招待者19名、クラブ員41名の合計62名、祝宴は57名の参加となります。会場は式典・祝宴は2か所に分かれます。式典は1階里神楽、祝宴は3階やわらぎになります。友愛の広場は同じく3階のハワイエに設置いたします。当日スケジュールといたしましては会員の皆様は12時30分に1階里神楽に集合していただきます。昼食の用意はありませんので済ませてからご集合ください。



(尚、会長幹事、実行委員、配布いたしました資料の2重丸と丸のついたリーダー、サブリーダーの方は10時30分に集合していただきます。)

12時半に集合していただきましたらその場でまず全体ミーティングを行います。引き続き、集合写真を撮らせていただきます。その後配布資料記載の役割担当に分かれて頂きそれぞれに会場設置等をおこなって頂きます。式典は14時15分より受付開始をして15時式典開始の点鐘になります。終了時間は16時30分頃を予定しております。その後3階に移動していただき16時50分より祝賀会を開催いたします。アトラクションは北澤会員のお知り合い“マチルダフォー”さんのディキシランドジャズの演奏を楽しんでいただきます。終演は18時30分を予定しております。

登録費ですが¥15,000とさせていただきます。当日写真撮影後に13時半からの会員向け受付を設けますのでそこでお支払いください。尚、今回全員登録とさせていただきますので式典に参加されない会員にもお金をお支払いいただく事になります。当日不参加の会員は改めて事務局の方で集金させていただきます。以上簡単な説明をさせていただきました。詳細は次週6月3日例会時の委員会報告にて各部会から説明していただきます。式典祝宴の成功に向け皆様のご協力いただきますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

#### ●小針哲郎会員…スワコエイトピークストライアスロンの件

でご報告を申し上げます。諏訪クラブの多くの会員にご協力いただき、大会本番まで残り1か月を切りました。現在コロナ対策や交通規制の最終的な詰めを行っております。エントリーは定員1000名に対して現在700名で、最終確定はしておりますけれども5月中にはエントリーを締め切ります。



大会の安全運営に向けて努力をしております。大会公式サイトから個人の皆様からの寄付金のお願いをしております。ご理解をいただき、ご協力をお願いしたいと思います。ありがとうございます。

#### ◆クラブフォーラム＝プログラム委員会

##### ●新入会員卓話・小山洋会員

皆さんこんにちは。こやま乳腺・甲状腺クリニック院長の小山洋です。出身は長野市です。職歴はいろんな病院を転々とする形でやってきました。今開業に至っておりますが、その前は諏訪赤十字病院で3年間勤務をさせていただきました。



趣味はギターで、中学のときから本当に趣味程度でやっていて主にエレキギターです。もう一つは筋トレで、3年ほど前から筋肉の落ちを感じまして、機材を運んでいろいろトレーニングしております。ダニエル・クレイグを目標に、いつかはなれるかなと思っておりますが、ハリのある大胸筋にはなれず毎日筋肉痛で仕事しております。

基本的に乳腺っていうと、婦人科がやっているのではと思われる方も多いためなのですが、乳腺は基本的には外科で診療しています。今、乳がんがとて増えています。女性のがんの1位に位置づけられており、罹患する患者さんが年々増えている状況です。まず2001年はだいたい20人に1人の女性

が乳がんになると言われていました。外科の病棟に40~50人ほどの患者さんがいる中で、その当時は乳がんの患者さんが1人2人いるかいないかというくらいで、年齢の高い胃がんや大腸がんなど他の患者さんが主でした。それから少しずつ患者さんが増えているという感じがあり、2011年で12人に1人という統計になります。去年の時点でだいたい10人に1人の女性が乳がんになり患ると言われていますし、もうじき9人に1人と言われています。アメリカとかヨーロッパはいわゆる乳がん先進国と言われていて、患者さんがとても多く、アメリカでは8人に1人が罹患しており、日本も近づいています。以前は高齢の方が多く、体の中で遺伝子が傷つけられてがん化をしていく、それをまた自分で修復してからがんから逃れていくメカニズムがあります。高齢の方の場合は修復がきかなくなってくる人が多いので、そういう年齢で発がんの方が多くおられました。今は生活環境が大きく変わり、昔日本は魚とか野菜とかを中心に食事をしていましたけれども、今はやっぱりハンバーガーとかピザとかいろいろジャンクフードと言われるものから、食事自体もほぼ欧米化しています。身体にとって環境要因が変わることで体内環境が変わり、だんだんアメリカやヨーロッパの形に近づき乳がんの患者さんが増えています。例えば諏訪日赤に私がいた3年間では、だいたい乳がんに関しては1か月から1か月半ぐらい先まで患者さんが埋まるような感じになってきました。とても増えてきて、なかなか診療が追いつかなくなってきた実感もありましたし、今とても大きい問題となっています。

こういう形で乳がんが増えていて、一番大事なことはというと検診につきます。アメリカは患者が多く死亡率も非常に高い状況でしたが、10年以上前から検診に非常に力を入れるような形になってアメリカはいま死亡率がどんどん下がっています。早く見つかるということもありますし、あと乳がんの領域は非常に薬物療法がどんどん新しいものが出てきているという状況ですので、乳がんの患者はほぼ治ります。進んだ状態で見つかる苦戦することもあります。どうしても再発をきたしてしまうことがありますので、一番は早期発見を目標にした検診をしっかりやっていくということになります。うちのクリニックに関してお話をさせていただければと思います。クリニックの外観はメルヘンチックですし、外壁もピンク色です。実は乳がん啓発のシンボルマークはピンクリボンです。乳がん診療で諏訪に骨をうずめたいと私の決意の表れだと考えていただければと思います。建てる方はかなり苦労されたと思いますが、これもスワテック建設の岩波会員にわがままを言わせていただき、こんな綺麗な建物にさせていただきとても感謝しております。クリニックには見えない作りになっており、どちらかというと「ジブリ」に出てきそうな雰囲気だと思います。次に待合になります。患者さんはとても緊張してお見えになるので、リラックスできるような感じがいいなということでホテルのロビーだとか、そういう画像を見て勉強してやっております。40歳以上の女性の方は検診の第1選択がマンモグラフィーになりますが検査としてはとても評判が悪く、やっぱり痛いんです。とても痛いんです。ただ年1回ですね、あのどうか痛みをご勘弁くださいという話をいたします。

検査が終わると診察になりますが、診察室入る前には松本山雅FCのポスターがはってあります。私、10年ほど前から応援

しております、うちのクリニックはパートナーカンパニーという形で応援をさせていただいています。次に患者さんは椅子に座ります。皆さん左手の壁を見ます。だいたい患者さんは二度見いたします。山雅グッズで溢れており、よく街にある旗やタペストリー、それから諏訪出身の小松蓮選手の等身大のパネルがあります。山雅FCは女性のサポートが多く特に諏訪・岡谷の地域には熱烈なサポーターが多くこれがあるため患者さんとの話が終わらないことも多々あります。

こんな形で始めたクリニックも6月1日で7年になります。7年前、諏訪市の医師会入会の挨拶のときに3年間も諏訪で診療もしていますし、住民票も移しましたので、身も心も諏訪の人間になりましたという挨拶をした記憶があるのですが、ちょっと不安はあります。そこで今年は御柱祭りがありましたけれども、1回ぐらいはちゃんと参加してもいいと思いましたが、梶子係をさせていただきました。上諏訪地区ですので1日目は秋宮2の柱、2日目から秋宮1の柱でした。なかなかない体験をさせていただく中でもこれで、もう諏訪の人間と言ってもいいかなというふうに感じております。また、ロータリーの活動にも還元できていければと思っています。ご清聴ありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。

#### ◆今後の例会日程

6月3日	金	クラブ協議会 次年度へ向けて (次年度会長・幹事・役員)
6月5日	日	創立65周年記念式典・祝賀会
6月17日	金	退任役員あいさつ